

会 議 録

※要点筆記

会 議 の 名 称	第7回 波賀生活圏の拠点づくり検討委員会	
開 催 日 時	平成31年3月12日（火）19時30分～21時00分	
開 催 場 所	波賀市民局 第2会議室	
委 員 長 氏	松本貞人	
委 員 氏	（出席者） 松本貞人、坂本幸子、中岡宰、中谷浩臣、松本繁信、志水温子、平まきえ、安室美和、岡田周三、尾前和彦、小椋貴弘、船積雅司、中田浩一、加藤智子、名畑健一	（欠席者） 可藤由紀
事 務 局 氏 名	波賀市民局：坂口市民局長、長田副局長、上杉係長、松木専門員 企画総務部：坂根部長、水口次長 地域創生課：西嶋課長、藤原副課長、清水係長、大畑主査、植田主事	
傍 聴 人 数	2名	
会議の公開・非公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） 1 開 会 2 あいさつ（委員長） 3 協議事項について 4 その他 5 閉会	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	別紙のとおり	
議 事 録 の 確 認	3月19日に松本委員長に確認	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	1 開 会
委員長	2 あいさつ
事務局	3 協議事項
	波賀生活圏の拠点づくりの考え方（提言）の案について説明
委員長	提言書には公開している議事録と便りもつけることとする。
委員	地域で惣菜の意見もあったが、出荷者の収支がプラスになるのであればいいが、マイナスになるようだと続かないと思う。継続的なこととなるように支援も必要ではないか。
委員	J Aへ出荷している人も取り入れる。現在は、J Aが集荷して一宮町の伊和の里まで運んでいる。波賀でもできればいいのと思う。ロスを減らすためにも受注生産ができればと思う。
委員	「波賀流通元気プロジェクト」の表現を「地域」で統一した方がいいと思う。
委員	大ホールは、防災拠点を含むことを忘れず記載して欲しい。
委員	大ホールといっても、控え室や資機材室もなど必要な設備の確保して欲しい。
委員	「いいホールを建設し、照明や座席を豪華にする」というような意見も出されたが、「質の高い」ということを記載した方がいいのではないか。
委員	市はウッドスタート事業を展開していくということだったので、木製品の販売等、木を前面に売り出していけば、市外の人を呼べるのでは。図書室を移転させた跡地を体験施設などに活用できるのでは。
委員長	環境に優しい、木製品をつくる場所などを付け加えてみたいと思う。
委員	旧議場でコンサートをした経験がある。音が響いて非常にいい。木造のホ

	ールを作って欲しい。また、旧議場を小ホールとして活用できないか。
委員	遊具の場所の選定について、どういった施設の近くにある方がいいのかなど子どもを連れてくる大人の意見を聴く中で、十分検討する必要がある。複合遊具を作ればいいということだけではないと思う。
委員長	拠点エリアの中でこれから考える。周辺の機能も一緒に考えていく。
委員	休日には、山崎町の「かみかわ緑地公園」「城の子公園」によく行く。市外では、姫路市のイオンリバーシティ前の公園など、大きなスベリ台とか、急なスベリ台とか目玉な遊具があれば人が集まりやすいのではと思う。
委員	高齢者の横でこどもが遊んでいるような多世代が交流する場所になればいいなと思う。
委員	ウォーキングの地図の中に波賀城までの登山を載せるのはどうだろうか。波賀城の記載がこれまで一切ないので、どこかで波賀城が登場するようにして欲しい。
委員	サイクリングロードの整備を行ってもらい、通行止の箇所を減らしてもらい、その道で安心してウォーキングできるようになればと思う。
委員	メイプルスタジアムで合宿や練習した後に、サイクリングロードをランニングしているの見たことがある通行に安全な環境を整備して欲しい。
委員	波賀文化創造センターの跡地利用の件だが、老朽化はしているが、グラウンドが目の前にあるので、利用者の合宿所などになればいいと思う。
委員長	検討委員会でまとめた提言書を、市長に提言させていただき、解散となるわけですが、今後、提言内容と違った方向となる場合は、検討委員を参集し、了承を得て進めていくこと。と、いうことを条件にして、この提言書を市長に渡したいと思う。
副委員長	今後もみなさんには色々な形で意見をいただくこともお願いすることもあると思うのでお願いしたい。
	5 閉会